

【第3編 資産運用 6-15】PERを使った銘柄分析のポイント

～平均的なPERとそれに対する考え方とは？～

(1)PER(株価収益率)はいったい何倍以下であれば割安なのか？

①一般的に「15倍前後」が目安とされている

→その数字の根拠は？

②株式益回り(%)=1株あたりの純利益÷株価×100

→1株あたりの純利益=配当金や設備投資の源泉

→株価=投資額

③PERは投資額の回収年数 株式益回り×PER=100

④日本の平均的な益回り=約6.5%

→PER=15.38

コード	会社名	株価(終値)	1株益	今期予想PER
8909	シノケングループ	1,057円	205.67円	5.14倍
8304	あおぞら銀行	1,754円	244.25円	7.18倍
8001	伊藤忠商事	2,623円	268.40円	9.77倍
2270	雪印メグミルク	2,372円	192.04円	12.35倍
4503	アステラス製薬	1,498円	106.33円	14.08倍
4800	オリコン	889円	56.46円	15.75倍
6758	ソニー	7,769円	417.82円	18.59倍
3048	ビクカメラ	1,191円	44.90円	26.53倍
9401	TBSホールディングス	1,751円	32.15円	54.46倍
2651	ローソン	5,170円	49.97円	103.46倍

(2)PER ランキング

①YAHOO!ファイナンス

<https://info.finance.yahoo.co.jp/ranking/?kd=1&tm=d&mk=1>

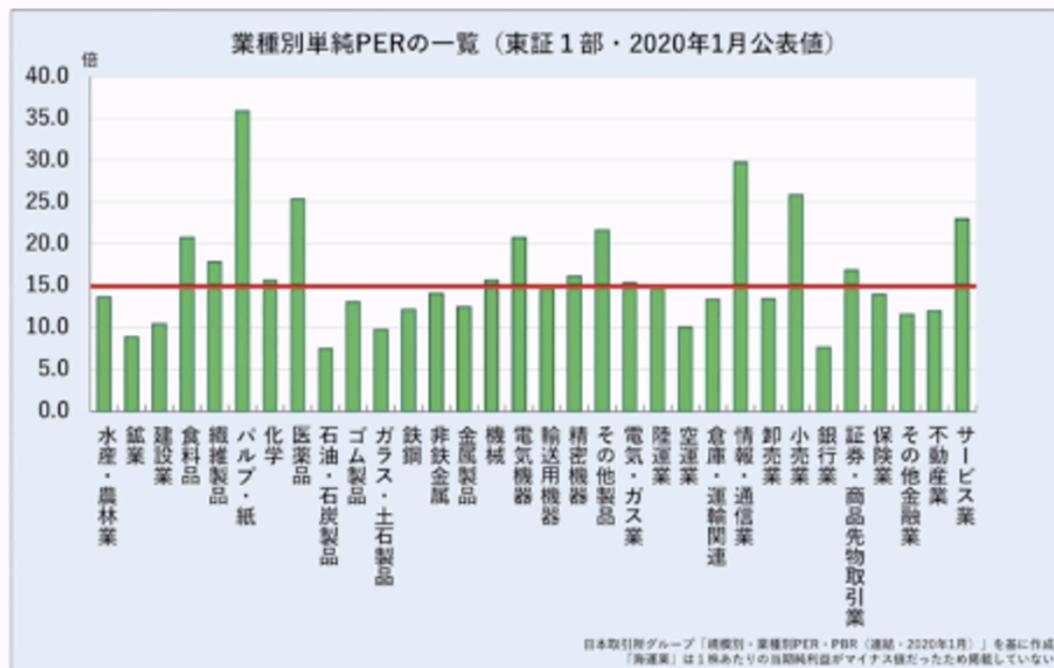
(3)業種別・規模別 PER・PBR

①日本取引所グループ

<https://www.jpx.co.jp/markets/statistics-equities/misc/04.html>

②業種別に PER の平均値を比べる

※2020年1月:17.2倍



→業種別に PER の平均は異なる

(4)ケーススタディ

①ChatWork(4448)

・株価 1651 円

・1株益 7.1 円

→1,651 円÷7.1 円=232.5 倍

※東証マザーズの情報・通信業の平均は 209 倍